川崎市育成会手をむすぶ親の会

第11回 総　会

開催日　令和５年５月１２日（金）

時　間　午前10時30分～12時

場　所　地域福祉施設「ちどり」第２会議室

川崎市育成会手をむすぶ親の会
第１１回総会次第

（令和５年度定時総会）

１．開会

２．会長挨拶

３．出席者数確認

４．議長、議事録署名人選出

５．議事

第１号議案　令和４年度事業活動報告（案）

第２号議案　令和４年度決算報告（案）・会計監査報告

第３号議案　会則改正（案）

第４号議案　令和５年度・６年度役員選出（案）

第５号議案　令和５年度事業活動計画（案）

第６号議案　令和５年度予算（案）

その他

６．運営委員紹介

７．その他

８．閉会

第１号議案

令和４年度　事業活動報告（案）

１　総会・三役会・運営委員会の開催

（１）定時総会

日　時　令和４年５月３０日（月）１０時３０分～１２時

場　所　てくのかわさきホール

議　題　第１号議案　令和３年度事業活動報告（案）

第２号議案　令和３年度決算報告（案）・会計監査報告

第３号議案　令和４年度事業活動計画（案）

第４号議案　令和４年度予算（案）

議決総数３５名　内、賛成３５名（書面評決者６名、委任状４名を含む）

（２）三役会

日　時　令和４年４月６日（水）１０時１５分から

場　所　地域福祉施設「ちどり」会議室　又はオンライン　全１２回

（３）運営委員会

日　時　令和４年４月２０日（水）１０時１５分から

場　所　地域福祉施設「ちどり」会議室　又はオンライン　全１１回

２　川崎市心身障害児者福祉大会の開催

日　時　令和４年６月２５日（土）１３時～１５時３０分

場　所　川崎市総合自治会館　大ホール

目　的　心身障害児者とその家族の地域福祉の向上を図るため

主　催　川崎市心身障害児者福祉大会実行委員会

川崎市肢体不自由児者父母の会連合会

川崎市育成会手をむすぶ親の会

川崎市自閉症協会

３　要望活動

（１）川崎市への要望

令和５年度予算要望　令和４年８月３１日（水）１６時～１７時

（２）川崎市議会議員団への要望

令和４年７月１１日(月)　公明党との政策懇談会　１３時～１３時４０分

令和４年７月１３日(水)　日本共産党との懇談会　１３時３０分～１４時１５分

令和４年７月２０日(水)　みらいとの意見交換会　１１時～１１時４５分

４　全国手をつなぐ育成会連合会関連事業

（１）全国手をつなぐ育成会連合会への提言・提案、活動参加

① 第５６回手をつなぐ育成会関東甲信越大会　長野大会

日　時　令和４年１０月２２日（土）１３時～１６時

場　所　長野県長野市

② 全国手をつなぐ育成会連合会総会

日　時　令和４年６月２９日（水）１３時～１５時

場　所　オンライン開催

③ 関東甲信越ブロック・代表者会議

１）日　時　令和４年４月１４日（木）１０時～
　　場　所　オンライン開催
　　議　題　関東甲信越ブロック大会について　他
２）日　時　令和５年３月１５日（水）１０時～
　　場　所　オンライン開催
　　議　題　令和５年度第５７回栃木大会について　他

④ 国に対する各種要望事項の提出
⑤ 全育連・正会員代表者・事務局長合同会議への参加（令和５年３月１５日（水）オンライン）
⑥ 行政説明会への参加（令和５年３月２４日（木）～５月１９日（金）ユーチューブにて動画を配信）
⑦ 育成会フォーラムへの参加（令和５年３月３１日（金）～５月１９日（金）ユーチューブにて動画を配信）
⑧ 令和４年　７月１３日（水）障害基礎年金勉強会 DVD 説明会　オンライン参加
⑨ 令和４年１０月１２日（水）啓発キャラバン隊研修会　オンライン参加
⑩ 令和４年１１月　１日（火）全育連権利擁護セミナーin石川　オンライン参加
⑪ 全国手をつなぐ育成会連合会の機関誌「手をつなぐ」の購読推進

５　相談支援の推進

知的障害者本人及び家族からの相談を受けるため川崎市からの委嘱を受け各行政区（川崎区においては川崎、大師、田島）に会員が相談員として就任している。

６　支部活動

各支部での会員間の交流、会報配付及び情報伝達等を行なった。
また、各行政区支部において、懇親会や研修会、バス旅行等を実施し、会員間の交流を図った。

７　心身障害者二十歳を祝う会の支援活動

川崎市内心身障害者を対象とした二十歳を祝う会に実行委員会の一員として支援活動を行なった。
令和５年二十歳を祝う会・実行委員会：
第１回９月６日、第２回１１月９日、第３回１２月９日、第４回１月６日
第５回１月２４日

＜令和５年二十歳を祝う会＞
日　時　令和５年１月１４日(土)午前午後２部制
場　所　川崎市民プラザ

８　障害者ふれあい製品展示即売会の支援活動

例年、川崎信用金庫本店ロビー及びふれあい広場（川崎区）にて、春秋２回開催されている展示即売会は<u>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。</u>
また、１１月溝口駅南北自由通路にて行われている展示即売会は、１１月１０日（木）に開催された。

９　令和４年度「障害者週間」街頭キャンペーンへの参加

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会主催の街頭キャンペーンが実施されるにあたり、準備作業（令和４年１１月２９日）、街頭キャンペーン（令和４年１２月３日Ｊ

Ｒ川崎駅アゼリア入口付近）に参加した。

10　手をつなぐフェスティバルへの参加

１２月３日（土）とどろきアリーナで開催された川崎市障害者週間記念のつどい「手をつなぐフェスティバル」に参加。育成会のブースで知的障害疑似体験を行った。

11　その他の取組み

（１）例年中央支援学校や田島支援学校の主要行事（運動会、卒業式等）に招待された場合必ず出席し存在アピールに努めているが、令和４年度は２校とも来賓出席を見合わせたため、お祝い金を届けて挨拶のみとした。
入会案内を市立特別支援学校並びに市内県立養護学校に配布し勧誘に努めた。
このような取組みから少しずつではあるが研修などをきっかけに入会する人がでてきている。

（２）審議会の構成員などとしての参加
審議会、委員会の構成員として、親の視点から意見を述べた。

12　研修事業（研修事業推進委員会）

（１）研修会
日　時　令和５年３月７日（火）１０時１５分～１２時
場　所　てくのかわさきホール
講師に又村　あおい氏（全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長）を招聘して、「障害者差別解消法と合理的配慮について」の研修会を実施した。
参加者：１８名

（２）行政関係者との研修会
日　時　令和４年１０月３１日（月）１０時１５分～１２時
場　所　てくのかわさきホール
講師に健康福祉局地域包括ケア推進室担当課長　敷野めぐみ氏、他３名を招聘して、「相談支援センターとの関わり方」について研修会を実施した。
参加者：３６名
民生委員児童委員との意見交換会の開催は見合わせた。

（３）委員会は３回開催。

12　広報活動の拡充（広報委員会）

（１）会　報　「育成会かわさき」の発行
・第２０４号（令和４年５月１日）
２０００冊、表表紙・裏表紙カラー印刷（１２ページ）
・第２０５号（令和４年８月１日）
１５００冊、表表紙・裏表紙カラー印刷（１２ページ）
・第２０６号（令和４年１１月１日）
１６００冊、表表紙・裏表紙カラー印刷（１０ページ）
・第２０７号（令和５年２月１日）
１８００冊、全ページカラー印刷（１２ページ）
・広報紙の校正　４回

（２）機関誌「手をつなぐ」購読のお知らせ・発送（４回）

（３）グループホーム見学・取材
・令和４年６月２２日(水)社会福祉法人ともかわさき

グループホーム「なかのしま５・6」
・令和４年６月２９日(水)社会福祉法人長尾福祉会
グループホーム「コーポ長尾・グリーンヒルズ」
・令和４年９月２７日(火)特定非営利活動法人すけっちぶっく川崎
グループホーム「パレット」
・令和４年９月２９日(木)　社会福祉法人育桜福祉会
グループホーム「陽光ホーム」

（４）ホームページの運営・フェイスブックへ掲載・応援ナビかわさきへの掲載
川崎市育成会手をむすぶ親の会の専用ホームページの活用と、フェイスブック・応援ナビかわさきに、適宜に情報発信した。

（５）委員会は４回開催。

13　権利擁護への取り組み（権利擁護委員会）

（１）かわさきキャラバン隊活動
昨年度に引き続き、打ち合わせや練習を繰り返しながらオンライン講座のプログラムを作成。依頼数も増え、活動の幅が広がってきた。

①　川崎市社会福祉協議会主催施設長向け研修会に参加講演（オンライン）
日　時　令和４年１０月７日（金）１４時１０分～１４時４０分
参加者　川崎市内福祉施設長３０名
内　容　知的障害疑似体験
打ち合わせ・練習　２回

②　生活支援センター「きまっしー」主催講演
日　時　令和４年１０月８日（土）１３時３０分～１５時
場　所　宮前地区会館（まじわーる宮前）
参加者　会場１０名　ZOOM８名
内　容　知的障害疑似体験（出張とオンライン）
練　習　３回

③　手をつなぐフェスティバル参加
日　時　令和４年１２月３日（土）１０時～１３時
場　所　とどろきアリーナ
参加者　のべ６０名
内　容　知的障害疑似体験（対面）

④　川崎市社会福祉協議会主催講演（障害者週間、地域課題研修）
日　時　令和４年１２月９日（金）、１３日（火）
場　所　川崎市総合自治会館
参加者　９日　２３名　　１３日　２７名
内　容　親の話と知的障害疑似体験（出張とオンライン）
打ち合わせ・練習　３回

⑤　小田小学校オンライン講演
日　時　令和５年１月２７日（金）１０時４５分～１２時１５分
参加者　小学校４年生１組、２組、３組の生徒　約１００名
内　容　知的障害疑似体験
打ち合わせ・練習　２回

⑥　わかたけ作業所職員研修オンライン講演
日　時　令和５年２月８日（水）１６時１０分～１６時４０分
参加者　社会福祉法人育桜福祉会「わかたけ作業所」職員２０名

内　容　知的障害疑似体験
打ち合わせ・練習　２回

（２）　障害基礎年金学習会開催
日　時　令和４年１１月８日（火）１０時１５分～１２時
場　所　地域福祉施設「ちどり」第２会議室
参加者　会場９名　　ZOOM２０名
内　容　ＤＶＤ視聴と先輩保護者の話

（３）　委員会は５回開催。

14　余暇活動事業（余暇活動委員会）

（１）海水訓練事業の実施（川崎市からの委託事業）
期　日　令和４年７月２７日（水）
場　所　千葉県勝浦海水浴場
参加希望者　４８名（内、ボランティア１０名・事務局１名含む）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（２）緑陰訓練事業の実施（川崎市からの海水訓練委託事業費で実施）
期　日　令和４年１０月１日（土）
場　所　アクアワールド茨城県大洗水族館
参加者　４１名（内、事務局１名含む）

（３）春のレクリエーションの実施（川崎市からの緑陰訓練委託事業費で実施）
期　日　令和５年３月４日（土）
場　所　スカイツリー・ソラマチと「そなエリア東京」
参加者　６６名（内、事務局１名含む）

（４）委員会は５回開催。

第2号議案

令和4年度　川崎市育成会手をむすぶ親の会事業決算書（案）

収入の部　（単位：円）

	令和4年度決算額	令和4年度予算額	予算額－決算額	備　考
1　支部会費収入	[1,250,400]	[1,392,000]	[141,600]	年会費2,400円 ×521人
2　補助金収入	[406,000]	[406,000]	[0]	川崎市補助金
3　助成金	[80,100]	[0]	[△ 80,100]	川崎市社協団体活動助成金（未使用のため全額返金）
4　委託金収入	[428,000]	[428,000]	[0]	川崎市委託金（緑陰・海水訓練）
5　参加費預り金収入	[293,700]	[1,218,000]	[924,300]	
①知的緑陰訓練事業参加費預り金	89,700	480,000	390,300	2,300円×39人
②知的海水訓練事業参加費預り金	0	350,000	350,000	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
③春のレクリエーション事業参加費預り金	198,000	360,000	162,000	3,000円×65人、キャンセル1500円×2人
④関東甲信越ブロック大会参加費預り金	6,000	28,000	22,000	本人会3,000円×2人
6　機関誌手をつなぐ預り金	[263,250]	[265,200]	[1,950]	年間購読3,900円×67冊、半期購読1,950円×1冊
7　その他預り金	[0]	[0]	[0]	
8　寄付金収入	[263,200]	[200,000]	[△ 63,200]	寄付金（川崎市弘済会を含む）
9　雑収入	[74,697]	[40,000]	[△ 34,697]	利子、広告料(やまゆり・ぜんち共済）等
10 前年度繰越金	[1,410,599]	[1,410,599]	[0]	
合計	4,469,946	5,359,799	889,853	

支出の部　（単位：円）

	令和4年度決算額	令和4年度予算額	予算額－決算額	備　考
1　総会開催事業費支出	[18,810]	[20,000]	[1,190]	てくのかわさきホールにて開催
2　支部活動費支出	[308,400]	[348,000]	[39,600]	各支部600円/1人
3　育成会活動支出	[870,693]	[1,035,000]	[164,307]	
①全国手をむすぶ育成会連合会年度分担金	273,730	270,000	△ 3,730	
②関東甲信越ブロック代表者会議	0	0	0	オンライン開催2回
③全国大会(福井大会)	0	40,000	40,000	オンライン開催
④関東甲信越大会（長野大会）	234,948	315,000	80,052	参加13人(新幹線代含む)
⑤機関誌「手をつなぐ」購読等経費	332,788	360,000	27,212	購読料、送料等
⑥行政説明会等参加費	29,227	50,000	20,773	オンラインセミナー参加費、資料代、DVD
4　余暇活動事業支出	[671,315]	[1,553,000]	[881,685]	
①委員会開催費	22,624	39,000	16,376	委員会5回開催
②緑陰訓練事業	240,808	632,000	391,192	チラシ作成費、書類送付代他
③海水訓練事業	812	562,000	561,188	チラシ作成費、書類送付代他　※海水訓練中止
④春のレクリエーション事業	407,071	320,000	△ 87,071	注1 チラシ作成費、書類送付代他
5　広報活動事業支出	[533,548]	[525,000]	[△ 8,548]	
①委員会開催費	48,728	50,000	1,272	委員会4回開催、校正会議4回
②会報作成費	415,434	400,000	△ 15,434	広報紙印刷費、4回発行
③会報等発送費	64,586	70,000	5,414	
④ホームページ運営費	4,800	5,000	200	サーバー共同利用料
6　研修活動事業推進委員会支出	[64,168]	[140,000]	[75,832]	
①委員会開催費	5,226	40,000	34,774	委員会3回開催
②研修開催費	58,942	100,000	41,058	
7　権利擁護委員会支出	[29,015]	[50,800]	[21,785]	
①委員会開催費	17,532	30,800	13,268	委員会5回開催
②おしゃべり塾経費	0	0	0	
③権利擁護研修会	4,865	10,000	5,135	障害基礎年金学習会
④かわさきキャラバン隊研修等活動費	6,618	10,000	3,382	出張・オンライン講演6回、他にオンライン講演練習
8　福祉大会実行委員会支出	[0]	[10,000]	[10,000]	
9　二十歳を祝う会支出	[25,453]	[49,000]	[23,547]	午前午後の二部制
①実行委員会出席交通費	25,453	14,000	△ 11,453	委員会5回開催　※式典手伝い交通費含む
②その他経費	0	35,000	35,000	
10 寄付金支出	[50,000]	[100,000]	[50,000]	令和4年8月豪雨、台風15号義援金
11 積立金	[0]	[100,000]	[100,000]	
関東甲信越大会当番開催費積立金繰入	0	100,000	100,000	
12 手をむすぶ親の会活動費支出	[468,288]	[746,000]	[277,712]	
①役員活動手当	96,000	96,000	0	
②役員交通費	94,318	140,000	45,682	
③運営委員会交通費	70,971	80,000	9,029	
④要望活動交通費	17,382	30,000	12,618	
⑤役員活動費	5,000	35,000	30,000	川崎市社協新年賀詞交歓会
⑥事務費	184,617	365,000	180,383	
消耗品費	(23,586)	(50,000)	(26,414)	
通信運搬費	(26,885)	(60,000)	(33,115)	ZOOM有料会員年会費他
印刷製本費	(94,973)	(170,000)	(75,027)	封筒印刷代他
支払手数料	(3,235)	(5,000)	(1,765)	振込料、取扱手数料
諸謝金	(20,000)	(55,000)	(35,000)	祝い金
負担金	(13,000)	(15,000)	(2,000)	社会福祉協議会会費他
雑費	(2,938)	(10,000)	(7,062)	
⑦備品購入費	0	0	0	
13 記念事業費	[5,856]	[30,000]	[24,144]	周年記念事業準備
14 雑支出	[98,780]	[90,000]	[△ 8,780]	川崎市社協団体活動助成金全額返金、香典他
15 予備費	[0]	[592,999]	[592,999]	
合計	3,144,326	5,359,799	2,215,473	

収支差額　（収入の部）4,469,946円－（支出の部）3,144,326円＝1,325,620円［次年度繰越金］

※ 定期貯金（令和4年度末）　700,000円　　注1　海水訓練が中止されたため、春のレクリエーションに委託金を使用

令和４年度　会計監査報告書

令和４年度川崎市育成会手をむすぶ親の会の収入・支出決算について、監査したところ、適正に処理されていることを認めます。

令和５年５月８日

会計監査　浅川修一

会計監査　安達ゆかり

第３号議案

川崎市育成会手をむすぶ親の会会則の改正（案）

川崎市育成会手をむすぶ親の会会則の一部を次のように改正します。

① 第８条　この会に次に掲げる役員を置く。一部変更する

（旧）				（新）	
会長	１名			会長	１名
副会長	若干名			副会長	若干名
会計	１名	→		会計	２名
書記	１名			書記	１名
会計補佐	１名			会計監査	２名
会計監査	２名				

② 役員の任務について

第１０条において、役員任務の規定を一部変更する。

（旧）（３）会計及び会計補佐は、会の会計を記録し、会計処理を行う。

↓

（新）（３）<u>会計は</u>、会の会計を記録し、会計処理を行う。

③ 運営委員会について

第２０条において、運営委員会の構成について一部変更する。

（旧）運営委員会は１５名以上２０名以内をもって構成する。

↓

（新）運営委員会は<u>１０名以上</u>２０名以内をもって構成する。

（旧）２（２）会長、副会長、会計、書記、会計補佐及び第２５条に定める運営上必要な委員会委員長　　５名～１０名

↓

（新）２（２）<u>会長、副会長、会計、書記、及び</u>第２５条に定める運営上必要な委員会委員長　　５名～１０名

（旧）３　第８条の役員と支部代表委員は兼務することができない。ただし、書記及び会計補佐にあっては当分の間兼務することができる。

↓

（新）３　第８条の<u>会長及び副会長と支部代表委員は兼務することができない。</u>

第４号議案

次期役員の選出（案）

役　　職	令和５年度・令和６年度
会　　長	美　和　とよみ（再任）
副 会 長	吉　野　明　美（再任）
副 会 長	加　藤　敦　子（新任　書記兼任）
会　　計	梅　田　順　子（再任）
会　　計	三　浦　ひろみ（新任）
書　　記	
会計監査	浅　川　修　一（再任）
会計監査	結　城　眞知子（新任）

なお、選出された役員は令和５年５月１２日に就任するものとする。

第５号議案

令和５年度
事業活動計画（案）

１　運営基本方針

（１）手をむすぶ親の会は、川崎市内の心身障害者とその家族が安心して住み続けられるために活動します。
（２）７行政区及び学校支部を基本に、諸団体と連携して、障害者の福祉の向上のために活動します。
（３）会の運営は、年間２，４００円の会費をもって賄います。
（４）会は、総会で承認された年度事業活動計画を基に、三役、支部代表者及び委員会委員長からなる運営委員会を中心に行います。
（５）安心・安全に生活ができるように、制度などについてさまざまな研修の機会を設けます。

２　令和５年度活動方針

（１）各支部を基盤に、諸団体と連携し、地域、学校で活動を進めます。
（２）研修会は、適宜開催します。
（３）補助・委託事業を着実に行います。
　　二十歳を祝う会（実行委員会方式の心身障害者二十歳を祝う会に参加）
　　緑陰訓練
　　海水訓練
（４）広報紙「育成会かわさき」は、年４回、５月、８月、１１月、２月に発行します。
　　５月、８月及び１１月号は表表紙・裏表紙をカラー印刷とし、２月号は全面カラー印刷として、見やすくわかり易い紙面とします。
　　また、専用ホームページにより適宜な情報提供を行います。
（５）会員相互の交流、親睦を深めるとともに、研修テーマなど工夫し会員の拡大に努めます。
（６）知的障害理解のため更なる啓発活動に取組みます。特に「かわさきキャラバン隊」の活動に重点をおいて取り組みます。

３　次年度要望事項（令和６年度予算要望）

【全体要望】
（１）人材の確保と育成について（継続）
（２）生活介護事業を行っている事業所における送迎の整備について（継続）
（３）相談支援事業の充実（継続）

（４）災害時の支援（継続）
①災害時個別避難計画について
②一次避難所における障害者への配慮と二次避難所のあり方
（５）住まいの整備（グループホームや単身者住宅）
①グループホームの計画的整備の推進
②市営住宅の障害者グループホームとしての積極的な活用
③３６５日必要な支援
④単身者向け住宅への支援
（６）短期入所（ショートステイ）の拡充と日中一時支援事業へのサポート（継続）
①身近な所にショートステイ［福祉型］の整備
②日中一時支援事業へのサポート
（７）各区に地域で核となる地域生活支援の拠点施設の建設（継続）
（８）特別支援学校卒業生在宅ゼロ施策の継続並びに通所施設や就労先などになじめず在宅で引きこもりがちな人に対する支援の強化（継続）
（９）その他の要望
①障害者の所得補償
②法人後見制度の推進

【各支部からの要望】

１．　各区に一つずつの拠点施設を実現するため、幸区・多摩区の計画を立ててほしい。
２．　各地域（地区）均等にグループホーム・短期入所をつくってほしい。また、重度障害者対応の日中サービス支援型グループホーム（２４時間ケア）の設置を希望。
３．　１人暮らし支援として、高齢者のようなサービス付き住宅の建設。
４．　生活介護事業を行っている事業所における送迎サービスの支援。
５．　本人を含めた家族支援のサービス体制を整えてほしい。
６．　バス路線廃止により、高齢にも拘わらず車で送迎している親がいるので、事業所への送迎支援をお願いしたい。
７．　グループホーム利用者も短期入所を利用できるような制度にしてほしい。
８．　行動援護の利用者が移動支援も利用できるような制度にしてほしい。

第５号議案　附属資料

令和５年度
事業活動計画に基づく具体的活動（案）

１　総会・三役会・運営委員会等の開催

（１）定時総会

期　日　令和５年５月１２日(金)　１０時３０分～１２時

場　所　「地域福祉施設」ちどり

（２）三役会

毎月１回程度

（３）運営委員会（総務委員会）

毎月１回程度（８月休会）

（４）川崎市育成会手をむすぶ親の会　創立１０周年記念式典の開催、及び記念誌の発行

期　日　令和５年６月１日（木）１３時～１５時

場　所　川崎市総合自治会館　大ホール

第一部　記念式典（開会、挨拶、祝辞、閉会）

第二部　小島　幸子氏（栃木県手をつなぐ育成会会長、全国手をつなぐ育成会連合会副会長）

（５）創立１０周年記念誌の発行

記念誌は５月１日発行。全会員及び関係者各位に送付。

２　心身障害児者福祉大会の開催

日　時　令和５年６月２４日(土)　１３時～１５時００分

場　所　高津市民館大会議室

大会スローガン「障害のある人もない人も共に生きる川崎の街に」

内　容　第一部　式典　１３時～１３時３０分

大会宣言（３団体からの要望・提言）

第二部　講演　１３時４０分～１５時００分

演題　「口から食べる幸せ」

講師　特定非営利活動法人口から食べる幸せを守る会

理事長　小山　珠美氏

川崎市育成会手をむすぶ親の会、川崎市自閉症協会、川崎市肢体不自由児者父母の会連合会が共同して、開催する。令和５年度の実行委員長は、川崎市育成会手をむすぶ親の会会長が務める。

３　要望活動

（１）川崎市への要望

（２）川崎市議会各会派への要望

４　全国手をつなぐ育成会連合会関連

全国手をつなぐ育成会連合会への提言・提案、活動参加

① 関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会代表者会議

日　時　未定

場　所　オンライン開催

関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会臨時代表者会議は必要に応じて開催される。参加者は会長ほか

② 全国手をつなぐ育成会連合会総会

日　時　令和５年６月２９日（木）１４時～

場　所　東京都内

③　国に対する各種要望事項の提出

④　全育連・正会員代表者・事務局長合同会議への参加

⑤　行政説明会・育成会フォーラムへの参加（令和６年３月上旬開催予定）

⑥　研修・セミナー等への参加

⑦　全国手をつなぐ育成会連合会の機関誌「手をつなぐ」の購読

５　相談支援の推進

知的障害者本人及び家族からの相談を受けるため川崎市からの委嘱を受け各行政区（川崎区においては川崎地区、大師地区、田島地区）に親の会会員が障害者相談員となる。

障害者福祉に関する相談、助言等、相談員が各種関係機関と連携しながら少しでも良い方法を考えていく。

なお、よりよい相談支援を目差し情報交換会を行う（予定）。

６　支部活動の推進

各支部で、会報配布及び情報伝達等を行う。

また、支部での懇談会や研修会やレクリエーションを開催し、関係者を交えた会員間の交流や意見交換等を行う。

７　心身障害者二十歳を祝う会の支援活動

川崎市内心身障害者を対象とした「二十歳を祝う会」に実行委員会の一員として支援活動を行う。

令和６年二十歳を祝う会・実行委員会を５回開催予定（拡大実行委員会を含む）

＜令和６年二十歳を祝う会＞

日　時　令和６年１月１３日（土）

場　所　川崎市民プラザ

参加者　二十歳とその家族並びに来賓

当番校　川崎市立中央支援学校（予定）

８　障害者ふれあい製品展示即売会の支援活動

川崎信用金庫本店(川崎区)ロビー及びふれあい広場にて春、秋の２回開催されるふれあい市場の場内整理等のため会員が参加し支援する。

また、溝口駅南北自由通路（高津区）にて展示即売会が行われる場合には場内整理等のため会員が参加し支援する。

（ふれあい市場）

・令和５年５月１９日（金）

・令和５年１０月２０日（金）

（溝口駅南北自由通路）

・令和５年　未定　　登戸駅自由通路で障作連が行う販売会と同時開催

９　令和５年度「障害者週間」街頭キャンペーンへの参加

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会主催の街頭キャンペーンに協力し、準備作業、街頭キャンペーンに参加する。

10　会員の拡大の取り組み

・年２回開催する研修会では特別支援学校に案内チラシを配布

・例年中央支援学校や田島支援学校の主要行事（運動会、卒業式等）に招待された場合は出席し、存在アピールに努める。

・入会案内を市立特別支援学校並びに市内県立特別支援学校に配布

11　構成員などとしての参加

審議会、委員会の構成員となったときは、障害者を持つ親の視点で意見を述べる。

12　研修会の開催（研修事業推進委員会）

（１）委員会　年４回

（２）研修会（やまゆり知的障害児者生活サポート協会との共催研修会）

日　時　２～３月を予定

場　所　てくのかわさきホール（予定）

内　容　テーマ　未定

講　師　又村　あおい氏

（３）研修会（行政関係研修）

日　時　　９月～１０月を予定

場　所　　未定

内　容　テーマ　未定

講　師　未定

（４）役員研修会（民生委員・児童委員との懇談会）

今年度開催に向けて、予定と内容を精査する。

13　広報活動の充実（広報委員会）

（１）委員会　年４回

（２）広報紙「育成会かわさき」の発行

第２０８号（令和５年５月１日発行）

２０００冊　表表紙・裏表紙カラー印刷

第２０９号（令和５年８月１日発行予定）
１６００冊　表表紙・裏表紙カラー印刷
第２１０号（令和５年１１月１日発行予定）
１６００冊　表表紙・裏表紙カラー印刷
第２１１号（令和６年２月１日発行予定）
２０００冊　全ページカラー印刷
・会報の校正　　４回

（３）ホームページの活用・応援ナビ・フェイスブック掲載

（４）機関誌「手をつなぐ」販売・発送（毎月１回）
５月号に「年間購読料納入のお知らせ」を封入。２月号で次年度更新の有無についてお知らせを入れて確認する。
広報紙に購読の案内と募集の記事を随時掲載する。

14　権利擁護への取り組み（権利擁護委員会）

（１）委員会　年７回

（２）かわさきキャラバン隊活動
①外部への知的障害者疑似体験の実施（要請に応じて）
②先進他都市調査・研究（啓発隊勉強のため研修会や講座に参加）
③手をつなぐフェスティバル参加（予定）

（３）研修会（障害基礎年金について）

15　余暇活動事業（余暇活動委員会）

（１）委員会　年５回

（２）海水訓練事業の実施（川崎市からの委託事業）
期　　日　令和５年７月２６日（水）
場　　所　未定
目　　的　海水に触れる機会を持ち、体力の維持及び集団での活動に順応し、日常生活の能力の向上を図る。日光浴の参加者も可能とする。
募集人数　８０人予定（他にボランティア１０人程度等）

（３）緑陰訓練事業の実施(川崎市からの委託事業)
期　　日　令和５年９月３０日（土）
場　　所　未定
委員会で候補を決めるほか、旅行会社からの提案コースの中から余暇活動委員会が決定する。
目　　的　近隣に自然のある場所に赴き、公共のマナーを維持しながら、集団で自立的に活動することにより日常生活の能力の向上を図る。
募集人員　１２０人予定

（４）春のレクリエーション（日帰り）の実施
期　　日　令和６年３月２日（土）
場　　所　未定
委員会で候補を決めるほか、旅行会社からの提案コースの中から

余暇活動委員会が決定する。助成金がないことを考慮し身近な場所にする。

目　　的　会員相互の交流と親睦を図る。文化的な要素を盛り込むなど緑陰訓練と差別化する。

募集人数　９０人予定

第6号議案

令和5年度　川崎市育成会手をむすぶ親の会事業予算書（案）

収入の部　（単位：円）

区分	予算額	前年度予算額	増減	備　考
1　支部会費収入	[1,200,000]	[1,392,000]	[△ 192,000]	年間2,400円会員数500名（予算数）
2　補助金収入	[406,000]	[406,000]	[0]	川崎市補助金
3　助成金収入	[50,000]	[0]	[50,000]	やまゆり知的障害児者生活サポート協会
4　委託金収入	[428,000]	[428,000]	[0]	川崎市委託金(海水・緑陰訓練)
5　参加費預り金収入	[1,268,000]	[1,218,000]	[50,000]	
①知的緑陰訓練事業参加費預り金	480,000	480,000	0	4,000円×120人参加見込
②知的海水訓練事業参加費預り金	400,000	350,000	50,000	5,000円×80人参加見込
③春のレクリエーション事業参加費預り金	360,000	360,000	0	4,000円×90人参加見込
④関東甲信越大会参加費預り金	28,000	28,000	0	私たちの広場ほか
6　機関誌手をつなぐ預り金	[269,100]	[265,200]	[3,900]	各支部配付分を除く等
7　その他預かり金	[485,100]	[0]	[485,100]	川崎市社協福祉基金(10周年記念事業)
8　寄付金収入	[200,000]	[200,000]	[0]	賛助会費、寄付
9　雑収入	[80,000]	[40,000]	[40,000]	広告料(やまゆり・ぜんち共済)、利子
10 前年度繰越金	[1,325,620]	[1,410,599]	[△ 84,979]	
合計	5,711,820	5,359,799	352,021	

支出の部　（単位：円）

区分	予算額	前年度予算額	増減	備　考
1　総会開催事業費支出	[13,000]	[20,000]	[△ 7,000]	資料用紙代、印刷代
2　支部活動費支出	[325,000]	[348,000]	[△ 23,000]	各支部600円/1人、特別活動費50円/1人
3　育成会活動支出	[875,000]	[1,035,000]	[△ 160,000]	
①全国育成会連合会年度分担金	275,000	270,000	5,000	
②関東甲信越ブロック代表者会議	0	0	0	オンライン参加
③全国大会参加経費等	0	40,000	△ 40,000	オンライン参加
④関東甲信越大会参加経費等	240,000	315,000	△ 75,000	開催地栃木県・16,000円×15人参加見込
⑤機関誌手をつなぐ購読等経費	330,000	360,000	△ 30,000	9支部等配布用及び預り分
⑥行政説明会等経費	30,000	50,000	△ 20,000	研修参加費、オンラインセミナー参加費
4　余暇活動事業支出	[1,535,000]	[1,553,000]	[△ 18,000]	全体5回/年
①委員会開催費	21,000	39,000	△ 18,000	委員5人
②緑陰訓練事業	632,000	632,000	0	市委託事業・福祉バス2台、観光バス1台
③海水訓練事業	562,000	562,000	0	市委託事業・福祉バス2台
④春のレクリエーション事業	320,000	320,000	0	自主事業・福祉バス2台
5　広報活動事業支出	[545,000]	[525,000]	[20,000]	全体4回/年、校正・発送各4回/年
①委員会開催費	50,000	50,000	0	委員7人　＊インク代を含む
②会報作成費	420,000	400,000	20,000	年4回、5月・2月2,000部　8月・11月1,600部＊
③会報発送費	70,000	70,000	0	関係機関への送料他、各支部分は支部負担
④ホームページ運営費	5,000	5,000	0	年間維持費
6　研修活動事業推進委員会支出	[116,000]	[140,000]	[△ 24,000]	年4回
①委員会開催費	16,000	40,000	△ 24,000	委員7人
②研修開催費	100,000	100,000	0	
7　権利擁護委員会支出	[32,000]	[50,800]	[△ 18,800]	年7回
①委員会開催費	22,000	30,800	△ 8,800	委員5人
②おしゃべり塾経費	0	0	0	
③権利擁護研修会	5,000	10,000	△ 5,000	
④かわさきキャラバン隊研修等活動費	5,000	10,000	△ 5,000	
8　福祉大会実行委員会支出	[10,000]	[10,000]	[0]	注1　本年度は川崎市育成会手をむすぶ親の会が当番
9　二十歳を祝う会支出	[49,000]	[49,000]	[0]	注1
①実行委員会出席交通費	14,000	14,000	0	
②その他経費	35,000	35,000	0	
10 寄付金支出	[100,000]	[100,000]	[0]	
災害見舞金	100,000	100,000	0	義援金
11 積立金	[100,000]	[100,000]	[0]	
関東甲信越大会当番開催費積立金繰入	100,000	100,000	0	
12 手をむすぶ親の会活動費支出	[701,000]	[746,000]	[△ 45,000]	
①役員活動手当	96,000	96,000	0	
②役員交通費	140,000	140,000	0	
③運営委員会交通費	80,000	80,000	0	
④要望活動交通費	30,000	30,000	0	
⑤役員活動費	35,000	35,000	0	懇談会参加費を含む
⑥事務費	320,000	365,000	△ 45,000	
消耗品費	(30,000)	(50,000)	(△ 20,000)	
通信運搬費	(40,000)	(60,000)	(△ 20,000)	
印刷製本費	(170,000)	(170,000)	(0)	パンフレット・資料印刷、封筒代など
支払手数料	(5,000)	(5,000)	(0)	振込手数料
諸謝金	(50,000)	(55,000)	(△ 5,000)	祝金
負担金	(15,000)	(15,000)	(0)	市社会福祉協議会会費等
雑費	(10,000)	(10,000)	(0)	
⑦備品購入費	0	0	0	
13 記念事業費	[700,000]	[30,000]	[670,000]	10周年記念式典挙行・記念誌発刊
14 雑支出	[90,000]	[90,000]	[0]	香典・本部対応
15 予備費	[520,820]	[562,999]	[△ 42,179]	
合計	5,711,820	5,359,799	352,021	

※　科目の流用を認めるものとする。　　注1　福祉大会・二十歳を祝う会開催経費は、事務局分室経費及び祝金から支出